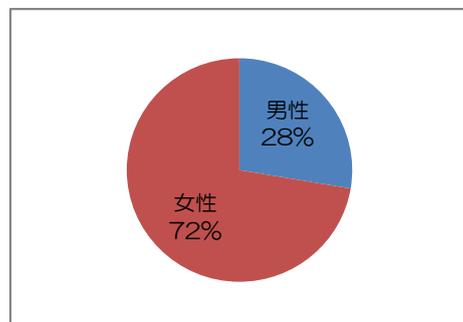


瑞穂大学合同講座「男女共同参画」講演会（6/5）

アンケート結果

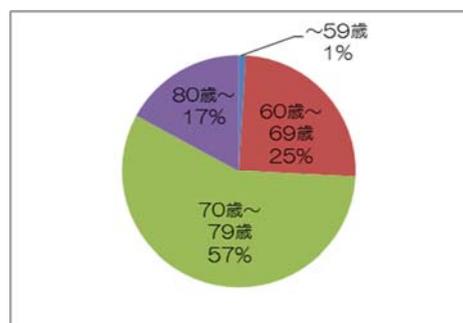
1. あなたの性別を教えてください。

	回答数
<input type="checkbox"/> 男性	60
<input type="checkbox"/> 女性	157



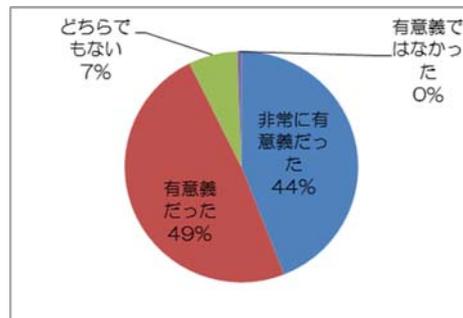
2. あなたの年齢を教えてください。

	回答数
<input type="checkbox"/> ~59歳	2
<input type="checkbox"/> 60歳~69歳	54
<input type="checkbox"/> 70歳~79歳	124
<input type="checkbox"/> 80歳~	37



3. 本日の報告会を聞かれて全体的な感想を教えてください。

	回答数
<input type="checkbox"/> 非常に有意義だった	78
<input type="checkbox"/> 有意義だった	86
<input type="checkbox"/> どちらでもない	12
<input type="checkbox"/> 有意義ではなかった	1



その理由を教えてください。

①「非常に有意義だった」回答理由

- 身近な問題で分かりやすかった。
- 男女共同参画の意味が分かりやすかった。
- 自分の私生活にすぐ間に合います。
- 時代の移り変わりがよくわかった。
- 私は母に子育てをしてもらいました。
- 私の世代にはできなかったことですが、今日の話は有意義でした。
- 男女共同参画という堅苦しい文字から受けるもの、実は身近な自分自身の気の持ち方がから始まる事。
- 74歳には生まれ育ってから今まで、あまりにも変化が大きすぎるが理解できるように講演されました。

- 私たちの世代にとてもよくわかりました。
- 私たちの時代と考え方が違う。
- 昔、現在の考え方の違い。現代的に考え方を变えたいと思う。
- 人格の大切さの言葉がとてもよかった。
- 気づかずに生活していましたがいろいろ考えさせられました。
- 話していただける言葉がはっきりしていた。聞いていて理解できました。
- 考え方に気を付けることが大切。
- Liokona,T の詩を知ったこと。
- 好感が持てた。
- 男女共同参画、コミュニティ成立条件の話を聞いてよかった。
- 人生振り返り色々思い出話面白く聞きました。
- 参画メガネ、人格の大切さととても良いお話でした。
- 男女共同参画という言葉が知らなかった事。プラスになった。
- (奉仕、友愛、健康) 老人として大切。資料がしっかりとっていた。
- 夫婦協力して生活することが大切である。
- たくさんのヒントをいただいた。
- 家の中の仕事の考え方。有償、無償の感謝の気持ち(立場)
- 大変わかりやすい話でよかったです。
- これからの女性の活躍。
- 日々の生活に追われている自分の現状を見直すいい時間を持てた。
- 新しい視点が広がりました。
- 講師の話し方が自然でよかった。レジュメもあって分かりやすかった。
- 具体的で身近な例を挙げた分析で分かりやすかった。

②「有意義だった」回答理由

- 普段耳にすることができない高度な講座だったと思います。もう少し高齢者向きのお話だともっと良かったと思います。
- いろいろの経過をたどる現在に至りましたが、今がいい時代だと実感しました。
- 実社会の当たり前のことを教えてもらったようです。
- S16年生、18歳～63歳まで会社勤め、その間社会に男女共同参画、法律等でき参画は進んでいるがまだまだです。
- 自分の時代を思い浮かべながらうなずけることが多かった。
- 男性も子育てに協力しないと女性が社会に出れない。
- 人格の大切さを知りました。
- 自分が今まで生きてきたことの話でした。
- 国の体制が見直されて、我々の時代では残念であった。

- きめ細かい説明で大変参考になりました。
- 現実問題に回答を得た。講演の時間が早く過ぎました。
- 家庭での仕事を協力して生活する。
- 現在は男女平等社会で男子、女子も同じように社会貢献すべきです。
- 現実的なお話で共感できた。
- 時代は変わってきたとつくづく思いました。
- 社会のありようがよくわかった。
- お話がとても上手でした。美しい声でとても聞き良かったです。
- 話の根本、問題をなくさなければいけない。現社会は神が生物を作った。原則に反している。
- 実体験をもとに男女共同参画の考え方を聞くことができた。
- ワークライフバランスでバランスよく働くこと。
- 私たちの時代は女の役割が多すぎた。これからはかなり変化していくでしょう。
- 男女共同で色々な事に参加したいと思います。前進のみ。
- 知らない事が分かってよかった。若い人たちの活躍の手助けが我々のこれからの課題。
- アクションを起こさない何も始まらないと痛感。
- 深く学ぶことが出来ました。人格の大切さ etc
- 考える時間をもらった。
- 今日の参加者は 60 歳以上がほとんどであり、ペイド、アンペイドワークの現実では実態にそぐわないと思うが、家庭内のワークバランス（男女それぞれの役割）を考える意味でよかった。

③「どちらでもない」回答理由

- 格差がある。
- 私自身にはあまり関連のある話ではなかった。
- 実際の生活とは少し異なっていると感じる。なにか理想を見ているかと。
- テレビ、新聞でよく聞く。

④「有意義ではなかった」回答理由

- 講義内容の程度が低い。講師の親と私は同年代のせいかも。

4. 本日の講演を聞かれて、今後の生活に活かせることはありましたか。

- 息子夫婦の背中を押してやりたい（離れて住んでいる）
- アクション、人格の大切さ。
- 人格・言葉・習慣に気を付ける。

- 身の回りを見つめ見つけたい。
- もう年を取ってしまったのでこれからの自分に生かせることはあまりないように思う。
- 私も反省をしたいです。
- キャリアアップのできる状態とする。
- 男性も子育てに協力する。
- 社会も協力する。
- 毎日の生活に生かしてゆきたいです。
- 共同生活に協力したいです。
- 頑張るしかない。
- 言葉に出すことはとても大切だと思う。（背中を押す）
- 人間磨きを頑張る。
- まず家庭の中で参画して良い関係を作っていきたい。
- 現代では75歳以上でも若い人が多いのでいろんなボランティア活動。
- 言葉に気を付ける。行動に気を付ける。
- お互いに助け合う。
- いろいろありましたのでかえってまた復習します。
- 地域と共に生きようと思う。
- 市長はじめ職員はもっと市民に気を付けてください。
- 子どもに今日聞いたことを教えること。
- 平和、医療、長寿。
- 奉仕、友愛、健康の具現徹底。
- 家事を協力して行う。
- 食料の買い出しを実行中。
- あまり変わらない。
- 支え合う気持ち大切です。
- 次の世代を後押しできるように考えたいです。
- ワークライフバランス。
- 主婦なりに時間を使い方を見直すことができた。
- 年の取り方を考え直そうと思った。
- 家内の手伝いをする。
- 孫の面倒を見る（帰省の際）
- 日に毎日の大切さ。
- 人との絆の大切さ。
- 言いたいことを言っていますが精神的暴力にならないよう気を付けたい。
- 夫婦仲良く、家族を大切に。
- ボランティア活動に今以上に参加していきたい。

- 若い人たちへの理解をこれまで以上に深めたい。
- 人格の大切さ 5 か条を生活に取り入れたい。
- 人格の大切さ、いい言葉です。
- 若い人たちの子育てに少しは活かせるかな。
- 理想は素晴らしいが、そこまで少しでも近づいて夫婦お互いに助け合い、目的をもって前へ進みたいと思います。
- 皆いいお話でした。
- 嫁と仲良くする。
- 人の悪口は言わない。
- 子どもがいがいがまいが男女関係なくすべての人たちが家庭を守り、キャリアアップして行ってほしいです。
- 今、私も手伝いをしています。
- 次世代の子供たちにアドバイスをして背中を押すことができる人になりたい。
- 言葉に気を付けようと思いました。
- 子育ては済み孫育てです。
- 夫婦助け合って生活する。
- 現在洗濯、掃除、ごみ出し、2人でいつも喫茶をしている。
- もう少し若い時に気が付けばよかった。
- 地域住民への参画、協力。
- ワークライフバランスの推進。
- 妻との会話を多く持つようにしたい。
- 外出しない妻を引き出すには？
- お互いに協力して暮らしていこうと思う。
- 人は男女共同の真の意義を間違っている。
- アクション、ワークライフバランス。
- 定年退職後の自身の生き方。
- アクションを起こす。
- 子どもを育てるときに男女を分けなくて色々考える。
- まだまだ娘に助けてやれることがある。
- 参画メガネをかけることを心に刻むこと。
- 人格の大切さは参考になります。気を付けて生活していきたい。
- 男性も無償労働する。
- 親は親子は子という考えで子供たちから何か言ってきた知己に孫守り等手伝いたいと思います。子供といえども親です。それぞれが夫婦で相談しお嫁さんの仕事が遅くなっても、TEL があってからお手伝いをしようと思っています。

- お互いを思いやる心。
- ワークライフバランス。
- 「人格の大切さ」お世話になりました。
- 嫁と仲良く。
- 人との付き合い。
- 地域コミュニティの大切さ、参加する事。
- ワークライフバランスの取り組み。
- 姑から嫁へのありがとう。私には嫁はありませんが…
- 悪口等は絶対メモに残さない事。
- 健康で歳を重ねても楽しく過ごせる環境づくり、自信を持って。
- 女らしく男らしく共に働く。
- 妻と自分の役割分担（日々の生活の中で）
- 定年退職して 2 年になります。右手が（指が）4 本無いので何もできない。
- 習慣は人格作る、人格は運命になる。
- 嫁姑の関係の持ち方。
- なし。老後に老後のことを考えても間に合わない。若い時からの計画が大切である。
- 今後の事は有償労働はできないので何か行動したい。
- ワークライフバランスを推進する。
- 言葉の暴力を改める。
- アンパイドワークを感謝する。
- 人格の大切さ。年齢を重ねるとともに常に考えている言葉です。

5. 「男女共同参画」について、ご意見やご感想をご自由にお書きください。

- ワークライフバランスが大事。
- 自分でできることでアクションを起こしたい。次世代の人の背中が押せるよう、できることは応援したいです。
- 少しずつ主人にも参加してもらえるように今日の話を活用したいです。
- 私の働いていた時代は男女共同参画ではなかったので、今の時代に働きたかったです。
- 次の世代の行動の後押しをしたいと思います。
- 精神的暴力、経済的（娘が仕事をしていた給料も振込み明日に夫に引き出された）私の娘は DV に相当するため帰ってきていますが、子供もいるため相当苦しんだようですが今は我が家（実家）にいますが離婚はしてもらえない。理由は分かりません。理想ですが現状はまだまだ共同参画は無理

かも。参画メガネをかけてアクションを起こそうとこの歳で思いました。もっと若かったらといまさら思います。ちなみに 10 年ほどボランティアをしております。

- 若い世代についてゆきたいです。
- 今は一人だから友達を作るしかない。
- 今も嫁と仲がいいがもっと自分の行動に責任を持って嫁と仲良くしたい。
- 無償ボランティア 2 種類 25 年ほど行っております。
- 夫婦仲良くする。
- 男女仲良くしたいと思います。
- 本当に希望していた社会に向かって動いているような気がしますが、70 を過ぎた今ではもう遅いと感じます。
- すべてが平等でありたい。
- もっと若い人にも教えてほしい。
- 男女共同の方が大勢でよいと思います。
- 現代のわが国少子高齢化問題の根底は男女共同参画がうまく機能していないところに原因が一つあると思われる。若いカップルが未婚、離婚制度の要因で少ない、できないという具合に環境、価値観の変化で結婚率が少ないのが元気な地域を妨げていると思う。まず婚活に力を入れ、工夫をすれば結婚率は上げることができると思う。広い意味での男女参画であり婚活状況男 10 人に女 2 人という組み合わせでは到底目的を達成できない。
- ワークライフバランス推進。
- 夫婦げんかの所で女性の 3 人に 1 人は何らかの暴力を行っているとわれ安心しました。私も常に言葉の暴力を受けています。参画メガネをかけてアクション。
- これからは女性も社会に出て働けるのですね。幸せ。私たちの時代に比べて。
- もっと書く時間を取ってください。
- 有意義な話ではありましたが、もっと早くから知っていたらと思います。
- 人格の大切さはなるほどと思いました。
- これからの女性の活躍に期待したい。
- 良い世の中になったともいますが、もっと良くなるといいです。
- 私たちの時代から見ると男女共同参画の時代になっていると思います。現在新築のためアパートに住んでいますが、子育て、いろんな面で夫婦が協力し合っていることに喜ばしいことだと思います。
- 女性側としては声を大にして男性に分かってほしいと思う。
- 昔と今とは大変変わりました。
- このような話を企業にもして良いのではないか。

- 女性は何事でも参加すべきだ。
- 男性の育休が男女仲が良くなったという話、考えさせられた。
- 大切なことだと思います。
- 社会の変化について男女関係なくキャリアアップできるようにすることは望ましいことであり、素晴らしいと思います。そのために若い人たちの背中を押すことはやぶさかではありませんがそのはざままで子供たちにしわ寄せがいかないかさびしい思いをさせないか不安です。
- 男女の仕事の役割を決めないで相互的に助け合ってやっていくような世の中に变化していく事でしょう。
- この先の時代の様子が変わっていく様子が分かりました。
- 姑は自分の生きてきた道を「嫁なのだから」と私にも同じように生きるよう押し付けます。「今の時代はそうなのだから」と反発する私を認めず近所や私の息子たちにも「あんなお母さん（嫁）はおらん方がいい」と話します。又私の息子（自営業）に「はようお嫁さんもらって手伝ってもらわな」と口を出します。「今のお嫁さんには働き手としてきてくれるのではないから」と言ってもわかってもらえません。※私も嫁姑のいやらしい確執は私世代で終わりにしたいと思います。
- 今後も計画してください。
- 時代は変わり男女共に働く時代でまだ難しいところもありますが、ともに協力し、親も協力する時代。
- 参加者の年代層に見合う事例をもっと語ってもらえるとさらに良かった。
- 早く人生を終わって天国に行きたいです。何もかもやってもらわないと生活ができないので長く生きたくないです。
- 共同でなく年齢とともに助け合う。男の人でも自分の為に自分の事はなるべく自分でできることは身の回りのことはする。
- 男女共同参画が基本であると思う。
- 現在実施している。
- 市の保育園や学童保育は市が思っているより保護者は困っていると思う。
- もう少し簡単に話してほしい。
- 次の世代を考え背中を押してあげたい。
- とっても私語が多く苦痛なことがありました。聴く歌の時は聴きたい人のために考慮も必要と思いますが、歌う方が多いのですね。